

どれくらいの時間、距離を歩いたのだろう。
今の私には、詳細なデーターは不要。しかし、最小限のメモ、と言うより、
現場での画像記録が、役立ってくれるので、上手下手は別問題。
体は、少々疲れてきているようだが、心は疲れていない。もう少し、道草をすることに。



山はみどり 野に花 人にはこころ

誰も急がせる状況にはない。スロータイムの選択権も、我にあり。
自業自得の状況下にあると、意識している。しかし、心の折り合いは、時に、難しい。
体と心と呼吸を整えることの大切さ。鎌倉の耕雲和尚が、思い浮かんだ。
独坐。眼前の大海を見ていると、心が落ち着いてくる。

